

NEWS RELEASE

2026年5月25日

御殿場市
株式会社 W TOKYO
SFG マーケティング株式会社**「GOTEMBA MIRAI PROJECT 2026 powered by TGC」
高校生の挑戦が地域の未来をつくる – 第3期プロジェクト始動！**

御殿場市、株式会社 W TOKYO（代表取締役：村上 範義）および SFG マーケティング株式会社（代表取締役社長：中川 大）は、2024 年度より継続的に取り組んでいる高校生向け人材育成プロジェクト「GOTEMBA MIRAI PROJECT powered by TGC」の第3期となる2026年度プロジェクトを開始します。

本プロジェクトは、御殿場市の社会課題解決および将来を担う若者の育成を目的に、アントレプレナーシップ教育（起業家教育）を軸として展開しており、2026年度はこれまでの成果と参加者の声を踏まえ、内容をさらに発展させたプログラムを実施します。

2026年度は、「森と街をめぐる体験をデザインする」をテーマに、生成 AI を活用したプログラムやフィールドワークなどを通じて、御殿場の地域資源を活かした新たな価値創出に取り組めます。

GOTEMBA MIRAI PROJECT

1. GOTEMBA MIRAI PROJECT について

- 本プロジェクトは、内閣府の「SDGs 未来都市」に選定されている御殿場市と、若者世代に高い発信力をもつ W TOKYO、しずおかフィナンシャルグループのネットワークを活用した地域ブランディングを担う SFG マーケティングの三者が連携し、持続可能な地域社会の実現を目指して2024年度より実施している取り組みです。
- 高校生が地域資源や社会課題と向き合い、自ら考え、行動し、発信する体験を通じて、「シビックプライド（地域への誇りと愛着）」および「アントレプレナーシップ（自らの意志で未来を切り拓く力）」の醸成を図ります。

2. 2026年度の取り組み概要

「森と街をめぐる体験をデザインする」

をテーマに掲げ、御殿場の豊かな森林資源と市街地・観光拠点をつなぐ新たな体験や価値の創出に取り組みます。

- 御殿場市内外の専門家によるインプット、フィールドワーク、ワークショップを通じて、高校生ならではの視点で地域の魅力や課題を捉え、アイデアの創出・検証を行います。
- 最先端技術に触れる機会として、生成AIを活用したプログラムや見学型コンテンツも取り入れ、発想力・表現力・実行力を総合的に育成します。
- 本年度も、静岡県立大学の学生や社会人メンターが伴走し、世代を超えた学びと共創の場を形成します。

※ なお、本プロジェクトへの参加者募集は、2026年6月上旬より開始予定です。

プログラムの詳細等は、後日、御殿場市および関係各所の公式情報にてお知らせします。

3. これまでの成果と今後の展望

- 本プロジェクトの成果の一つとして、第1期生による商品開発の実現が挙げられます。参加した高校生が中心となり、御殿場産の米粉を活用したスイーツ「こめこのもちりムース」を企画・開発し、2026年2月より商品化・販売が開始されています。



▲開発の様子



▲商品化



▲販売の様子

- 本取り組みは、地域資源を活かした商品づくりだけでなく、地域課題の解決に資する企画立案から商品化、販売に至るまでの一連のプロセスを高校生自身が経験した点において、本プロジェクトが目指す「実践的なアントレプレナーシップ教育」を実現するものとなりました。
- また、本プロジェクトでは、プログラム終了後もアイデアのブラッシュアップや関係者とのマッチング、実証に向けた検討などを継続的に支援し、高校生の挑戦が一過性に終わることなく、地域や社会に新たな価値を生み出す取り組みへと発展していくことを目指します。
- 2026年度も、第3期生へのプログラム提供に加え、第2期卒業生によるプロジェクト実現に向けた伴走支援を継続してまいります。